

copeの活動での出会いと交流が楽しめます。

cope委員になったきっかけは、前任の地区担当さんからのお説明です。でも、cope委員さんは若い人ばかりがなっているんだろうと思って。「若い人ばかりだろうから、よーせんわー」と話をしたら「そんなことないですよ。いろいろな年代の人がありますよ」と言われたので、私にできるのかなあと思いながら引き受けました。

寄せ植えの文化教室に参加した時に、同じテーブルの方と知り合いになり、善通寺のガーデンクラブに一緒に参加するようになって生活の場が広がりました。その友人とランチにも行ったりしています。

また、普段は1人暮らしで、海外に住む娘とはラインで会話を楽しんではいますが、月1回の委員会でみんなと料理して一緒に食べられるのが楽しみになっています。今年は総代もさせてもらい初めてエリア別総代会に出席しましたが、同じテーブルだった方々といろいろな話ができる良かったです。



みんなとの
おしゃべりが
楽しい♪

<琴平cope委員会より>

鈴木さんはこんな人!

- 鈴木さんは美容師だったこともあって、初対面の人とでも楽しくお話しできています、すごいなあ!



私たちも活動を楽しんでいます!

- 同じ町内に住んでいても出会わない人はたくさんいます。copeの集まりがきっかけで、話ができたり交流が生まれることあります。
- 生活に役立つことをることができます。

cope委員! まずやってみて!!と言いたいです。

地区担当さんからcope委員をお願いされる度に断っていました。誘い文句からどれだけ大変なんだろうと感じたから…。でも委員をしている友達の説明に「じゃあ、やってみようか」と思つたのが始まりでした。子どもはまだ小さかったけど、同じ世代のお母さん達が一緒だったし、年上の方には子育てに関して相談にのってもらったり、楽しく相談しながらの活動でした。年に1度の親睦会では、たくさんおしゃべりができ、特に思い出に残っています。

PTAや子供会といろんな行事に関わりながらですが、9人の委員が仕事を持しながら、お互いに協力し合って無理なく進んでいます。お店の方とも仲良くなれ、周年祭にはお父さん達が子どもを連れて来てくれます。私にとっては生活の一部でいろんな情報を得られる場になっています。



◀ 勇伯(ゆうほ)くん(左)、
誠純(せいじゅん)くん(右)



人の為になるなら
心地よくて気持ちいい!
こんな場所は好き!

<木太東cope委員会より>

鶴見さんはこんな人!

- きちんと人の話を受け止めてくれる。
- 幼稚園のPTAの副会長もすすんでいたし、大変やと言いつながらも大変そうにしていない。景子ちゃんはすごい!



私たちも活動を楽しんでいます!

- copeの委員会で子ども関係とは別の知り合いができ、話せる間柄になりました。
- 他の役員とは違う。cope委員会がこういう場所だと言うことを、みんな知らないと思う。入ってみたらこんなに楽しいところだということを!

この情報誌に関するお問い合わせはこち

COP 生活協同組合 copeかがわ
組織部 組合員活動

0120-4884-30

受付時間 月~金 9:00~18:00 *祝祭日の受付も対応します。

〒760-8504 高松市新北町14-27 ☎087-835-6806

メールでもご意見・ご感想を受け付けます

✉ kumikatsu@kagawa.coop.or.jp

お便りカード

お読み頂いての感想や、暮らしの中で生き生きと出来ること、紹介したい話など、なんでもお寄せください。メールでも受け付けます(アドレスは左記)。お寄せ頂いたお便りの内容は機関誌等の広報物に掲載させて頂く場合がございます。

抽選で20名の方に話題の商品プレゼント!

● お名前(ペンネーム可)

● 組合員コード(copeカードの8桁の番号)

※お名前欄にご記入頂いている内容(お名前・ペンネーム)で、情報誌に掲載いたします。

センター・店舗 組合員活動